

工 事 成 績 評 定 表

土木工事

建築・設備工事

平成 年 月 日

施工年度													所 属 名								
工 事 名													契 約 番 号								
評 価 項 目		専任監督員					主任監督員・総括監督員							検査員							
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+ 1.0	+ 0.5	0	-5.0	-10.0															
	II. 配置技術者	+ 3.0	+ 1.5	0	-5.0	-10.0															
2. 施工状況	I. 施工管理	+ 4.0	+ 2.0	0	-5.0	-10.0								+ 5.0		+ 2.5		0	-7.5	-15.0	
	II. 工程管理	+ 4.0	+ 2.0	0	-5.0	-10.0	+ 2.0		+ 1.0		0	-7.5	-15.0								
	III. 安全対策	+ 5.0	+ 2.5	0	-5.0	-10.0	+ 3.0		+ 1.5		0	-7.5	-15.0								
	IV. 対外関係	+ 2.0	+ 1.0	0	-2.5	-5.0															
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+ 4.0	+ 2.0	0	-2.5	-5.0								+ 10.0	+ 7.5	+ 5.0	+ 2.5	0	-10.0	-20.0	
	II. 品質	+ 5.0	+ 2.5	0	-2.5	-5.0								+ 15.0	+12.0	+ 7.5	+ 4.0	0	-12.5	-25.0	
	III. 出来ばえ													+ 5.0		+ 2.5		0	-5.0		
4. 工事特性	I. 施工条件への対応 ※1						+20.0~0														
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2	+7.0~0																			
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※2						+10.0	+7.5	+ 5.0	+ 2.5	0										
加減点合計 (A) = (1+2+3+4+5+6) ※3																					
評定点(B) (65±加減点合計)		① 点					② 点							③ 点							
評定点計 ※4		点					●(①点×0.4 + ②点×0.2 + ③点×0.4 = 点														
7. 法令遵守等 ※5		- 点 =																			
8 修補指示等 ※6																					
9 総合評価履行確認 ※7		施工計画					配置予定技術者					市内企業の活用)					[履行 不履行]				
評定点合計		点					●評定点計() - 7 法令遵守等(点) - 8 修補指示等(点) - 9 総合評価履行確認(点) = 点														

備 考

※1 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件（構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等）に対して適切に対応したことを評価する項目である。

評価に際しては、専任監督員及び主任監督員の意見を聴き主任監督員又は総括監督員が評価するものとする。

※2 創意工夫、社会性等の評価は、工事全般を通じて優れた技術等を評価する項目であり、加点点評価のみとする。

※3 加減点合計および法令遵守等の [] へ評定結果を入力して下さい。

※4 評定点計は、小数第1位を四捨五入して整数とする。

※5 法令遵守等の評価は、減点評価のみとし、総括監督員が記入する。

※6 修補指示等の評価は、減点評価のみとし、検査員が記入する。

※7 総合評価履行確認の評価は、減点評価のみとし、検査員が記入する。